

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	15176-2
課題名	てんかん患者の心電図異常所見に関する研究
研究期間	西暦 年 月 日 ～ 2015年 12月 31日
研究の対象	2005年4月～2016年1月に当院でてんかんまたはてんかん疑いと診断され、心電図検査、ホルターで心電図検査を受けられた方
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細：心電図、ホルター心電図、診療記録） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究の意義、目的	近年、てんかん患者の中で発作の最中や発作後に重症な不整脈を合併する例が存在し、時に突然死をきたす症例があることが明らかになってきました。心臓突然死をきたす不整脈の中で頻度として多いのが洞停止、房室ブロックといった徐脈性不整脈と心室頻拍、心室細動などの頻脈性不整脈です。これらの不整脈がどのようなてんかん患者に合併するかについては、未だに明らかにされていません。そこで、てんかん患者様の心電図所見を解析し、不整脈イベントを起こし得るような異常所見を有しているかどうか過去に遡って検討させていただき研究を計画しました。
研究の方法	以前、検査させていただいた12誘導心電図、ホルター心電図を解析させていただき、心電図異常所見の有無や、治療内容などとの関連性を検討させていただきます。これらのデータをもとにてんかん患者様の治療に役立つ有効な指標を見出し、治療へと還元したいと考えております。
その他	
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 旭川市緑が丘東2-1-1-1 旭川医科大学 循環器内科 担当：佐藤伸之 電話：0166-68-2442</p>

	研究責任者：
--	--------

	旭川医科大学教育センター・循環器内科兼務 教授 佐藤伸之
--	------------------------------